

北里大学 メディカルセンター様

※2013年1月1日より改名
(旧名称: 北里大学北里研究所メディカルセンター病院様)

取材・撮影、資料・画像ご提供、ご協力:
北里大学 北里研究所メディカルセンター病院 管財課 様
総務課 様



■所在地	埼玉県北本市荒井6-100
■敷地面積	北本事業地全体 287,500m ² 、病院部分 56,479m ²
■延床面積	南館本館 21,642m ² 、北館本館 9,128m ² (計30,770m ²)
■駐車場台数	外来者用 450台
■病床数	372床(2010年度)

緑豊かな絶好の自然環境に囲まれた当院様では、多くの絵画を院内にギャラリーとして展示。また院内のエントランスホールで「市民コンサート」や「ヘルスケア市民講座」を定期的に開催するなど文化的取り組みを積極的に推進されています。またスタッフが安心して仕事を継続できるよう、子供たちをのびのびと保育する「保育園」の運営など、福利厚生も充実しています。



▲豊かな自然に囲まれ施設も充実

地域医療の中核を担う先端病院で、当社吸収式冷凍機が長年にわたり快適空調をご提供

一世紀を超える歴史に培われた “真心の医療”の実践を目指す 地域の中核病院

北里大学メディカルセンター様は、破傷風免疫体の発見で世界的業績を残した北里柴三郎博士の北里研究所が前身の病院です。明治28年(1893年)国内初の結核療養所設立から、大正3年(1914年)設立の北里研究所時代を経て、1989年開院。高度で先進的な医療と、地域文化の発信基地としての使命を担っています。

ご使用状況に合わせて当社吸収式冷凍機が院内の快適空調を実現

南館▶
ガス吸収冷温水機



◀南館 低温水吸収冷凍機
(年間冷房用)

南館は、240RTに加え2010年に高期間効率機PE型280RTを2基納入いただきました。また都市ガス自家発電システムからの排熱を、年間冷房用の低温水吸収冷凍機に投入し、エネルギーの効率的利用を実施されています。北館には180RTのガス焚冷温水機(パネル型)を配置。用途と条件に合わせた機器選定をいただいています。



▲北館 ガス焚吸収冷温水機(パネル型)

院内マップ



吸収式冷凍機以外にも、敷地内の様々な施設に 当社機器が採用されています

コンビニエンスストアの売店では、ショーケースや冷凍冷蔵庫、またガスヒートポンプエアコン(GHP)とパッケージエアコン(PAC)をご採用頂いています。



▲ショーケース・GHP・PAC室外機



▲屋外専用業務用冷蔵庫

敷地内には、多様化した社会構造と高度化した包括医療の中で、専門職として力を発揮できる看護師の育成を目指した北里大学看護専門学校があります。当社GHP、合計約140馬力相当(室外機11台)をご採用いただいています。



▲GHP室外機

日頃の保守メンテ、定期点検についても、機器の特徴をふまえた素早い判断と細かな調整が良いと、高い評価をいただいています。

【北館】

■納入機器 ガス焚き二重効用吸収冷温水機(パネル型)
AUW-HS180E1G1PL×2基

【南館】

■納入機器 ガス焚き二重効用吸収冷温水機
BUW-PE280FG2L×2基
(高期間効率機PE型/2010年3月・10月納入)
BUW-240A2G×1基
低温水吸収冷凍機 A-HS75F1L×1基

■販売担当 首都圏支店 ビルシステムチーム

■保守担当 首都圏支店 ファシリティソリューショングループ